

業界唯一!

無黄変 低収縮 水性硬質ウレタン床材

責任施工製品

フロアガードU Mhm

7mm厚 (モルタル工法)

特長

1 無黄変

耐候性に優れるため、変色しにくく、屋外でも使用できます。

2 低収縮

硬化収縮が小さいため、既存塗膜の完全撤去をすることなく施工できます(厚膜床材のエポキシやMMA等)。
* 研削による防錆層の処理は必須です。

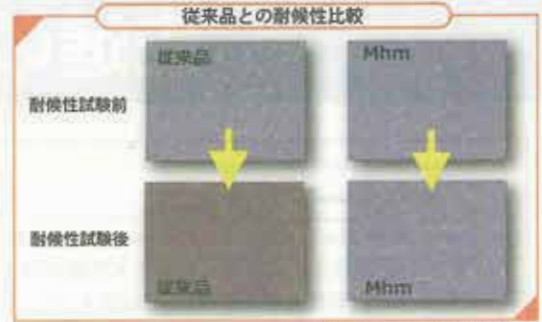
3 目地切りが不要

目地切りが不要なので、カッター処理がいりません。

4 特長はそのまま

耐熱水性、低臭気、1工程仕上げ、防滑性など、現行品(フロアガードUM)の優れた性能を保持しています。

水性硬質ウレタン床材の唯一の弱点、耐候性を克服したモルタル工法。現行品の特長はそのままに、屋外での使用が可能となりました。



促進耐候性試験: キセノンランプ浴 160時間

鮮やかな色が長続き!

水硬ウレタン床材を屋外で!



※2020年6月現在 当社調べ

アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通)

<https://www.atomix.co.jp/>

検索 フロアガードU



アトムクスはこのほど、水性硬質ウレタン塗床材「フロアガードUMhm(モルタル工法)」を新発売した。

同製品は、従来の水性硬質ウレタン樹脂系塗床材(以下、水硬ウレタン塗床材)最大の弱点である耐候性を克服し、屋外での使用も可能にした業界唯一(2020年6月現在、当社調べ)の水硬ウレタン塗床材である。

水硬ウレタン塗床材は、耐衝撃性・耐摩耗性に優れることから、フォークリフト等の重量物が往来する工場床の改修で採用実績を増やしている。また、耐熱性・低臭気にも優れるため、臭気を嫌う食品工場や厨房、給食室関係で多数採用されている。

しかし、耐候性に劣ることから黄変(変色)してしまつたといった問題を抱え、さらに硬化に伴う収縮率が大いいため下地処理の際、目地切り作業を行う必要があった。

フロアガードUMhmは、こうした黄変や目地切り作業が必要と

ア
ト
ム
ク
ス

水硬ウレタン塗床材最大の弱点克服

いった、従来の水硬ウレタン塗床材の課題を解決した製品で、優れた耐熱性・耐衝撃性・耐摩耗性等の性能はそのままに、施工時の鮮やかな色を長期間保つとともに、作業性も高めた画期的な製品である。

【特長】

▽無黄変・耐候性に優れるため変色せず、屋外での使用が可能。

▽低収縮・硬化収縮が小さいため、従来の水硬ウレタン塗床材のように既存塗膜を完全撤去することなく施工可能。

▽目地切りが不要・面倒なカッター処理が不要で、工事の省力化・施工時間の短縮化が可能。

また、水硬ウレタン塗床材の持つ、耐衝撃性・耐摩耗性・耐熱水性・低臭気・1工程仕上げ・防滑性等の優れた性能を保持している。

用途は、屋内外の食品工場、厨房、倉庫等の超耐久性が求められる床であり、屋外の荷捌き場やアミューズメント施設、工場搬入出口等への拡販を図る。